

山梨県美しい県土づくり推進大会
20130201 ベルクラシック甲府

やまなし景観論

北村真一

1

内容

- 1. 景観の成り立ち
- 2. 山梨の景観を見る
- 3. 大観を生かすまちづくり

2

1. 景観の成り立ち

景観：自然と人為の協働の時間的蓄積

自然：自ずから生成し，展開する，じねん

人為：人が手を加えること，文明，社会



3





遠景

中景

近景

用語:

近景(葉), 中景(樹形), 遠景(森林・地形)

5



用語:

視点と視点場, 対象と対象場, 視点と対象の関係,
見切り(視点場境界)

対象と対象場

視点

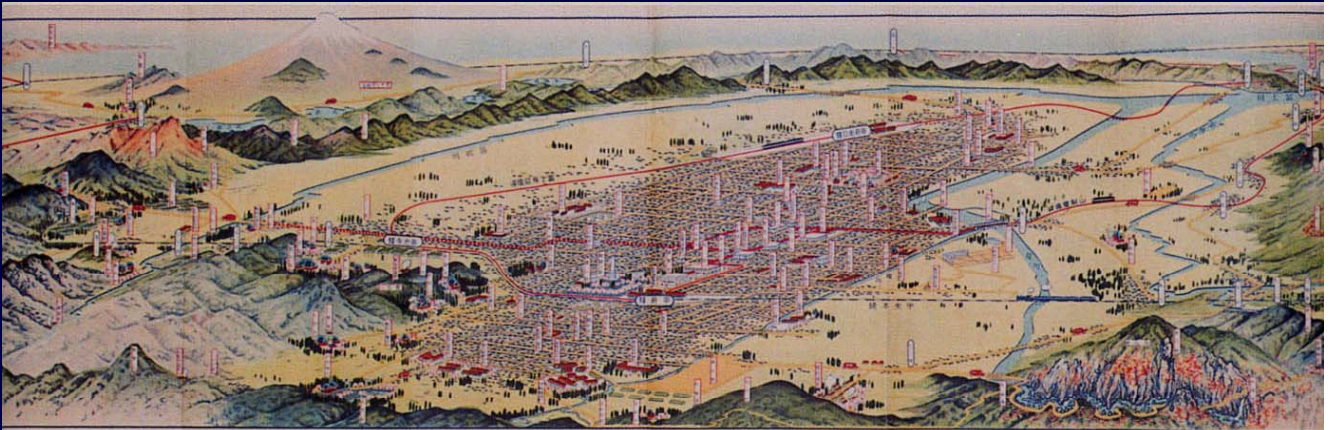
見切り

関係

視点場

6

2. 山梨の景観を見る



昭和初期の甲府鳥瞰図 (山梨県立図書館蔵) 昭和4年『甲斐大観』より。 昭和4年(1929)

- 山岳と盆地の特徴をもつ大観

7

2-1 山梨の名所

- 甲斐八景(甲府八景)
柳沢吉里:江戸享保年中(1716-1736)
中院大納言通躬(みちみ)他8人の和歌を乞う、
中御門天皇の勅許を得る。

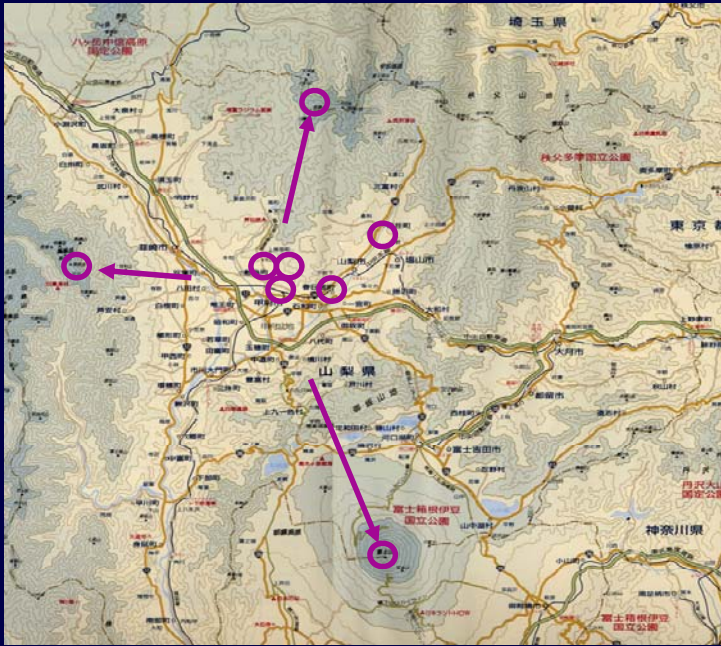
夢山春曙(しゅんしよ), 石和流螢(りゅうけい), 竜華秋月(りゅうげつ), 金峯暮雪(きんぽんぼくせつ), 富士晴嵐(ふじせいあん), 酒折夜雨(さくせいやう), 恵林晚鐘(けいりんばんしょう), 白根夕照(しらかねゆじょう)

→歴史文化, 水辺, 山岳眺望

参考文献:山梨百科事典, 山梨日日新聞社, 1989

8

甲府八景(1700年代)



夢山春曙

(しゅんしよ),

石和流螢

(りゅうけい),

竜華秋月

(永慶寺),

金峯暮雪,

富士晴嵐,

酒折夜雨,

恵林晚鐘,

白根夕照

盆地から眺望される遠景の山岳が4景含まれる。

9

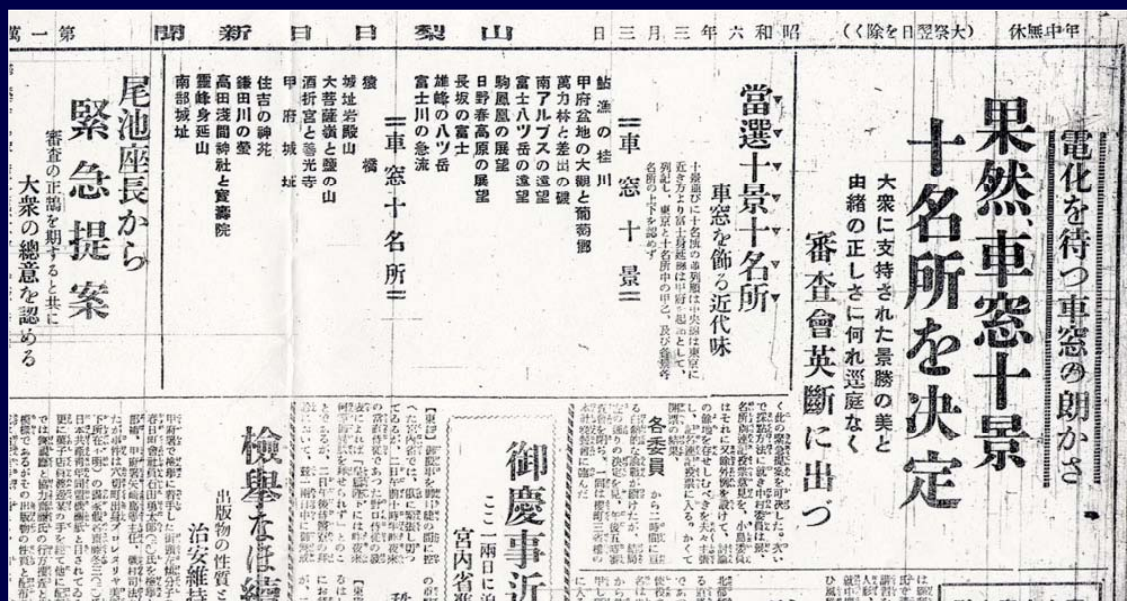
白根夕照



釜無川から南西方面の夕焼け

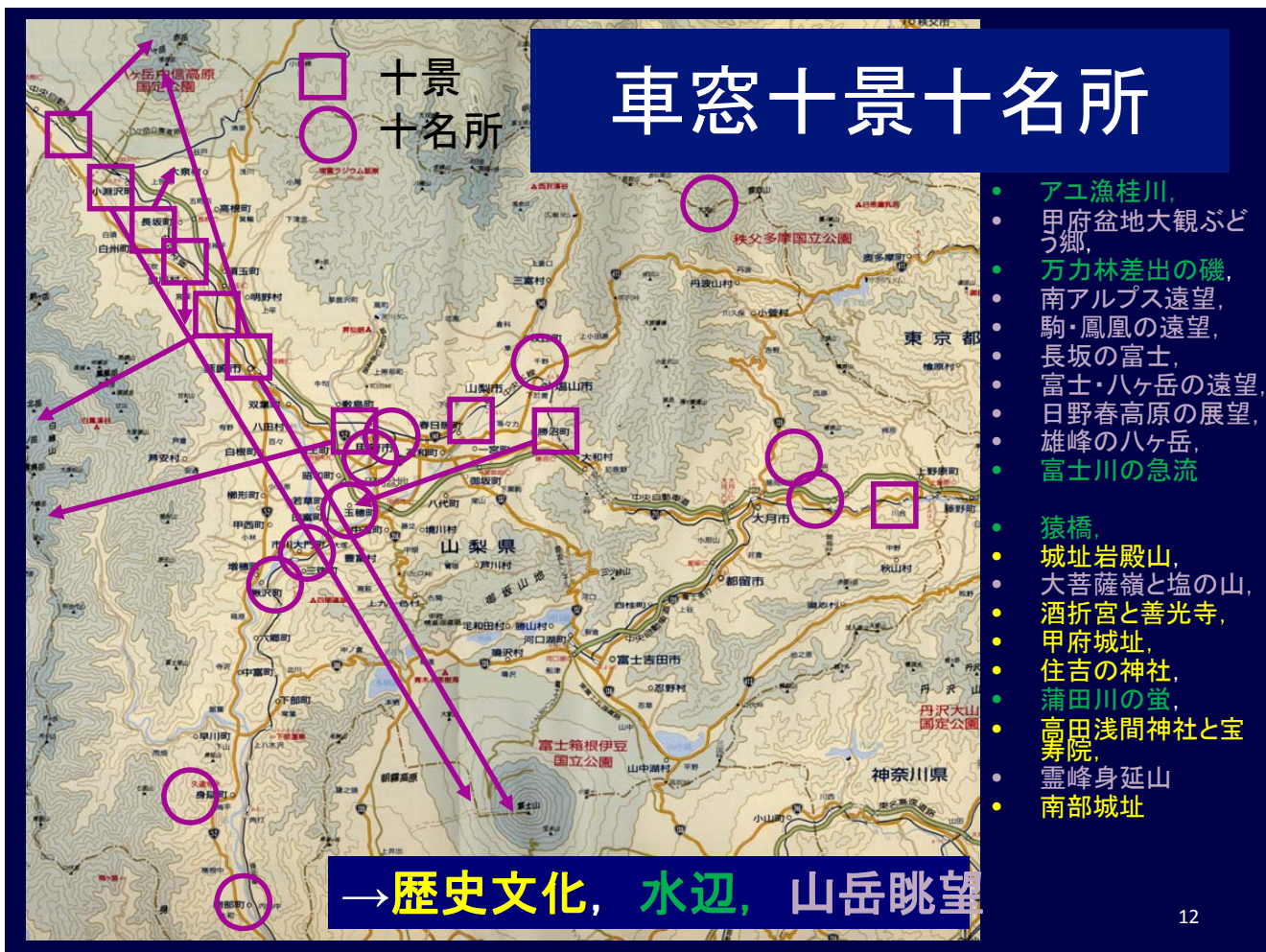
10

車窓十景十名所(1931)



- 山梨日日新聞の紙面(昭和6年3月3日)(1931)
- 国鉄中央線電化記念 山日新聞読者投票

11



12



甲府盆地の大観とぶどう郷

13



太良峠展望台：甲府盆地と富士山

14



御坂峠：富士山と河口湖

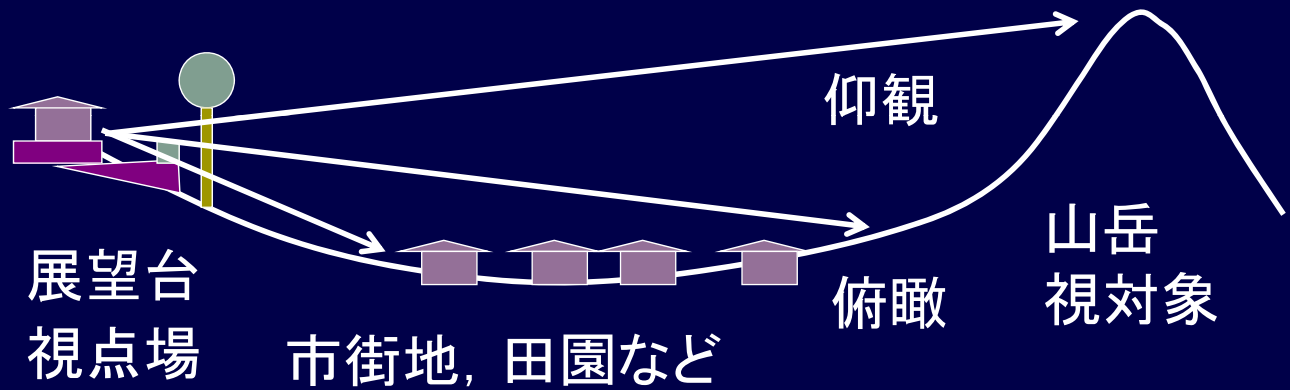
15



清里清泉寮から富士山方面

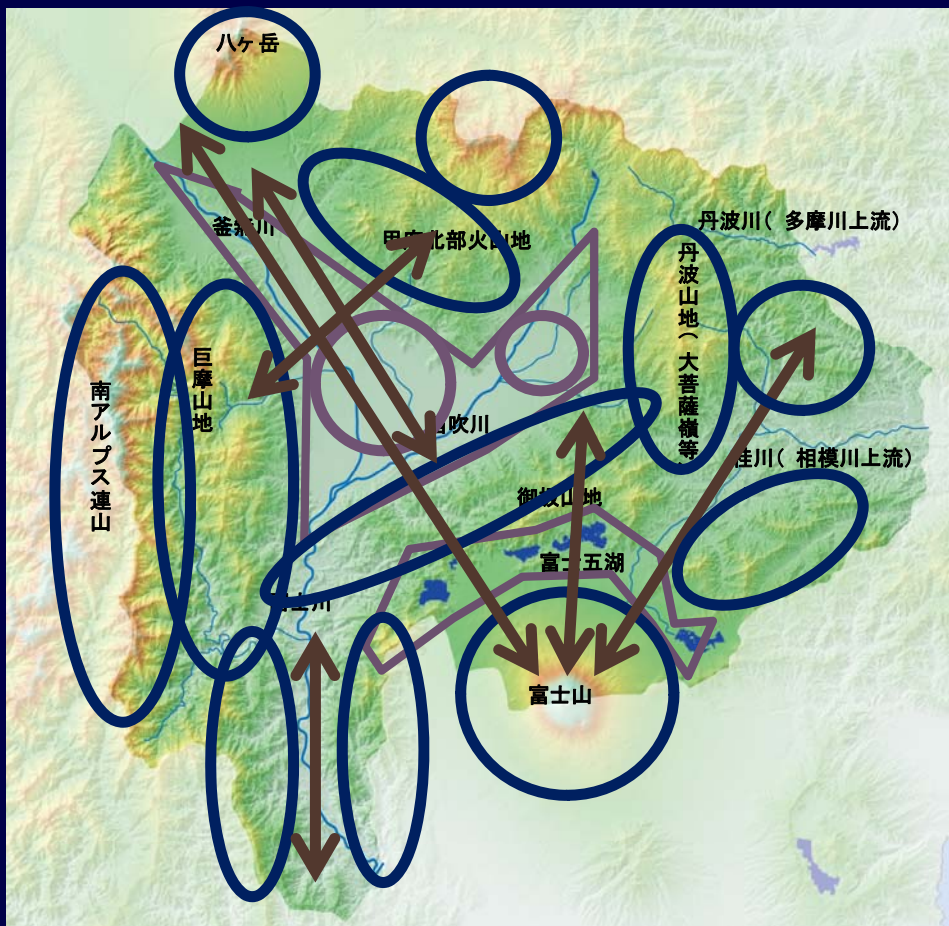
16

2-2 山梨らしい景観：山岳眺望 借景モデル



仰観と俯瞰の組み合わせが特徴で魅力
 演出①市街地や田園を見せる
 演出②山岳だけを生けどりする

17



特徴

- ①山岳の層構造—里山(前山)と高山(後山)→重畳・奥行き感, 凹型・高低感
- ②三角形・連続系の盆地形状→小盆地, 長視距離軸

18

2-3. 山梨らしい景観 まとめ

- 山岳と盆地の組み合わせ
大観・大景観・スーパー景観など
- 大スケール山岳：標高1000m～3000m
前山と後山：重畳・奥行き・高低感の強調
- 大スケール盆地：10kmX20km, 5kmX10km
複合型三角形：小盆地, 長軸視線の存在

→「山梨の県土を認識できる大観」
と呼ぶ

#他に山岳から山岳, 溪谷の景観もあり

19

3. 大観を生かすまちづくり

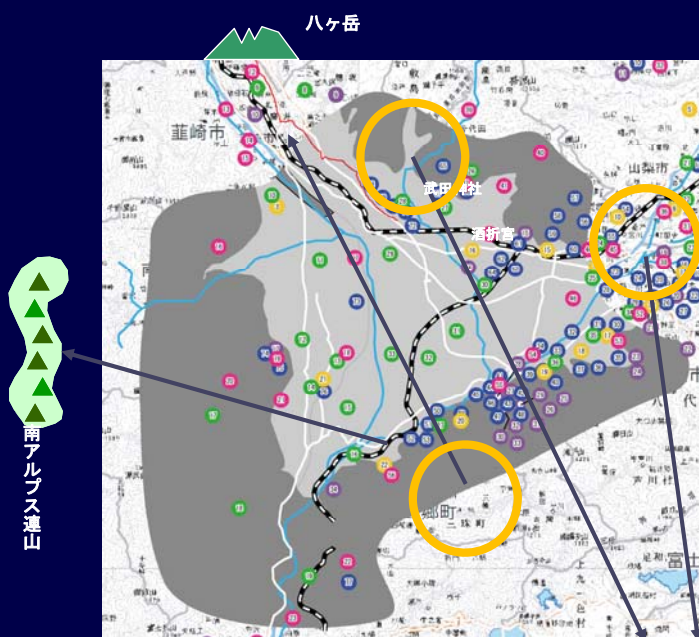
借景モデル

- 3-1 展望台と本景
- 3-2 平地・集落・市街地からの借景
- 3-3 建築からの借景

借景：計成(1634)

「園冶」(えんや)

- ①他所の庭を借りる
- ②遠景を取り込む



富士山

20

3-1 展望台と本景



- 国道358号(精進湖線)から、甲府盆地、金峰山, 茅が岳, ハヶ岳を望む展望台の可能性.

21

3-1 展望台と本景



- 山梨市のフルーツパーク: 峡東盆地と関東山地と, 大菩薩嶺の展望のよい万力山路を開発してつくられた.

22

3-2 市街地と借景



- 武田城下町は、微高地の館から城下町を望め、山に囲まれた要害の地につくられた。東南方向に富士山が望める。

23

3-2 市街地と借景



- 甲府の中央商店街の東西の街路の西の焦点に位置する甲斐駒ヶ岳(山の都甲府というキャッチフレーズがあった).

24

3-2 市街地と借景



- 八田書院公園と関東山地：公園など開けた所は周囲の山並みを借景に取り込める。

25

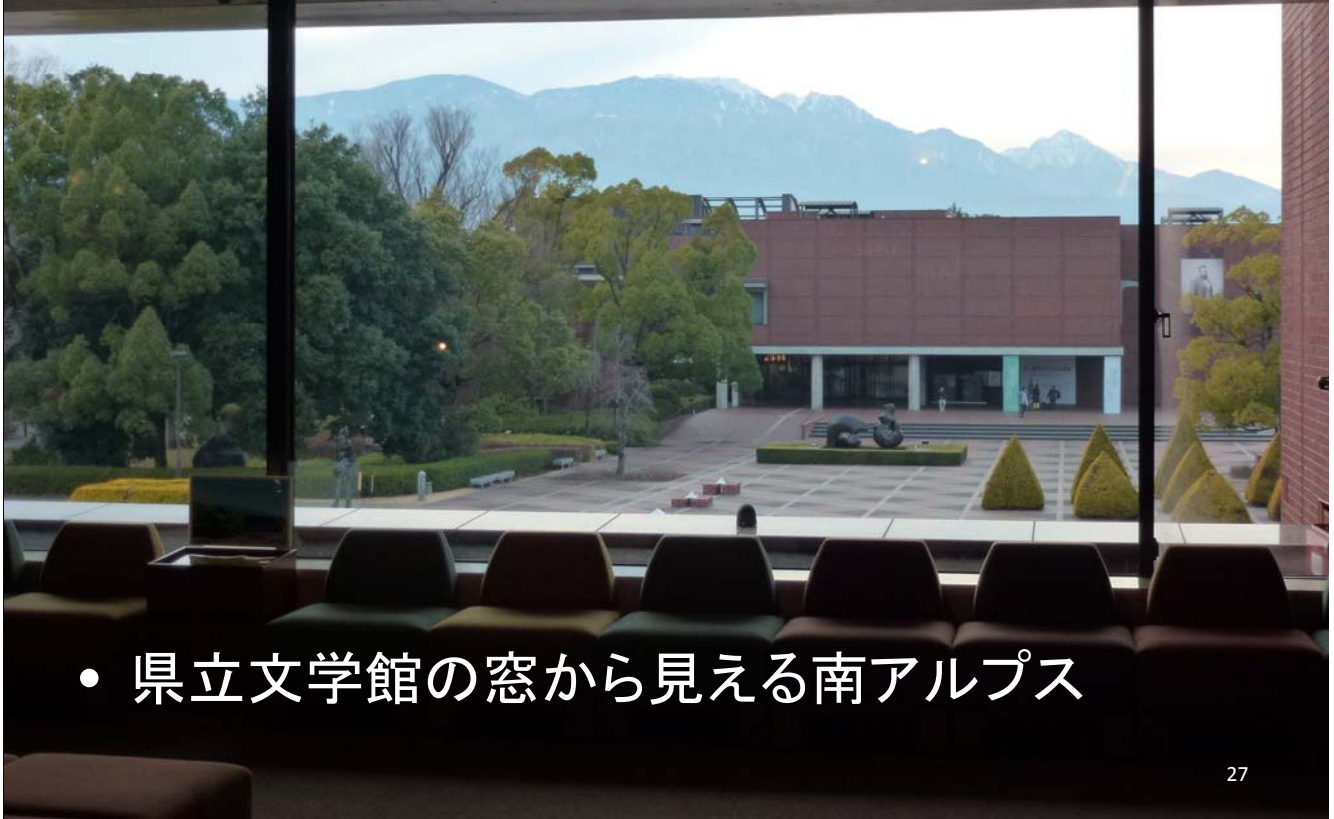
3-2 集落と借景



- 甲州市上条集落には山梨県特有の切り妻突き上げ屋根の甲州の民家群がある。

26

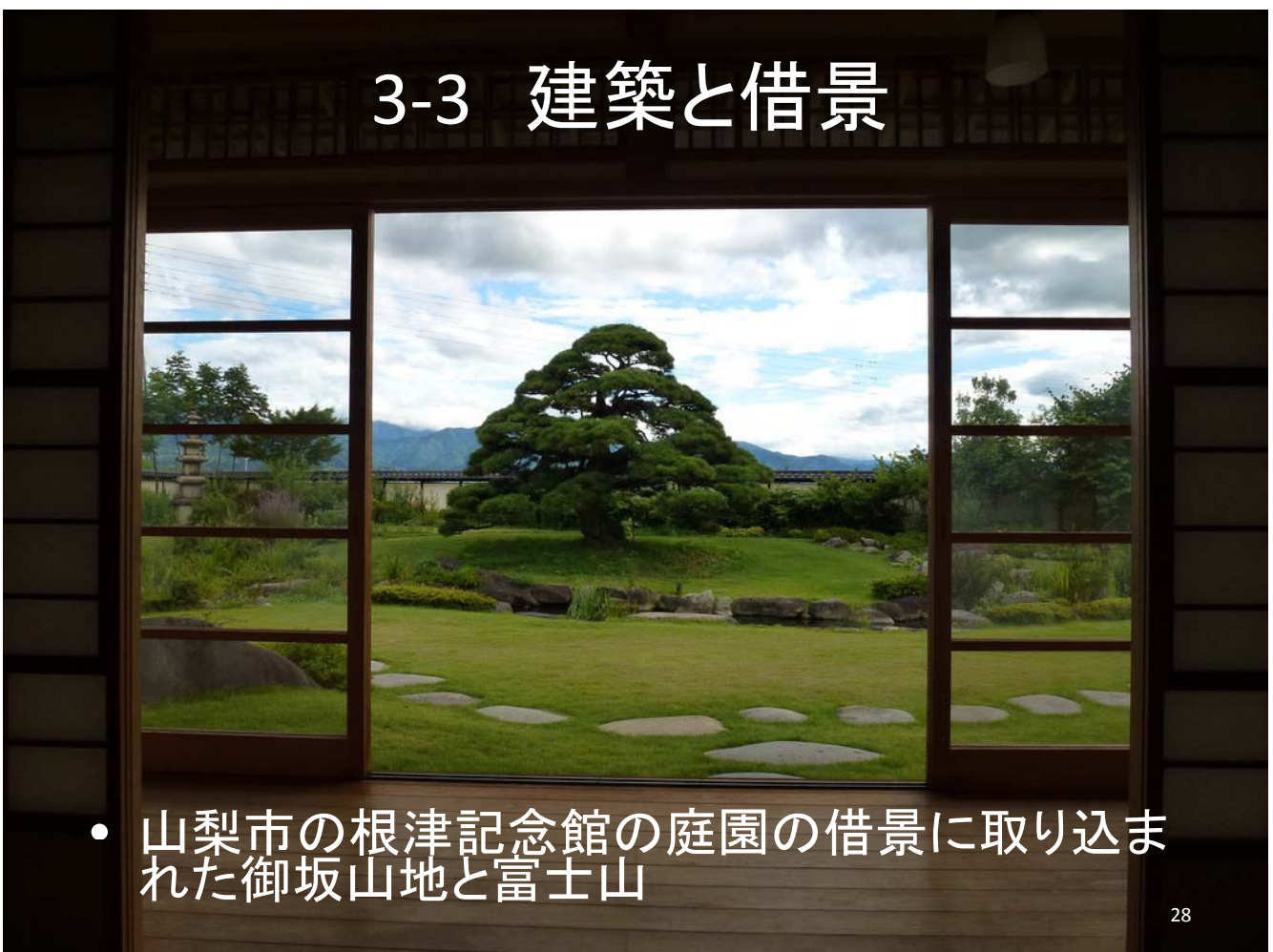
3-3 建築と借景



- 県立文学館の窓から見える南アルプス

27

3-3 建築と借景



- 山梨市の根津記念館の庭園の借景に取り込まれた御坂山地と富士山

28

3-4 まちづくりの留意点

- 1) 眺望障害に注意(送電線, 塔, 高層ビルなど)
大規模構造物, 高さ制限.
- 2) 中遠景からまとまった景観(屋根の色の統一など)
低彩度・低明度の屋根, 傾斜勾配屋根.
- 3) 目立たない色彩(灰色, 焦げ茶色のガードレールなど)
自然主体, 公共施設, 標準横断面.
- 4) 斜面開発に注意(フルーツライン, ゴルフ場, 住宅地など)
斜面の保全の制度をつくる.
- 5) 異質物の調和(伝統と近現代建築, 電線・電柱類,)
自然中の人工物(法面工), 市街地の看板と建築.
- 6) 景観・デザイン教育
何が快適か, どうすれば調和するかを学習する人づくり.

29

ご静聴ありがとうございました。

30